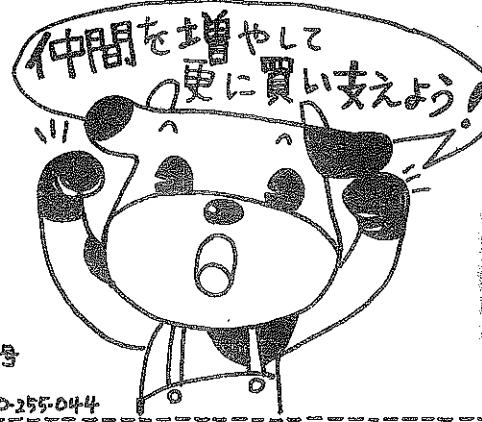


あいあいあい

発行: 2011年5月30日号



〈発行〉生活協同組合あいコープみやぎ理事会
〒983-0035 仙台市青葉区日の出町3丁目4番17号
TEL 022-284-7241 FAX 022-284-6373
http://www.mamma.coop 711-9444 0120-255-044



生産者支援カンパのお願い

沿岸部を中心に、多くの生産者が「被災し、苦境に立たれています。『食の自給と安全』は生産者の存在なくしてはあり得ません。生産者へのお見舞い支援のためのカンパへのご協力をお願いします。

生産者支援カンパ申込番号 000701 / 1口 200円
ボーナスをカンパにする場合 222223 / 1口 500円
(※注文番号欄に申込番号、個数欄に口数を記入して下さい)
ネット決済も同様です。

組合員と生産者の協同の力で、 食の自給と安全を確立していきましょう。

生協あいコープみやぎ 吉武洋子

梅林桜林檎に梨と、畠笑い山笑う東北の春がいつの間にか終わろうとしています。
大災害から二ヶ月、皆様いかがお過ごいでしようか。

福島原発からの放射能汚染が広がる中、「自然は命を奪い、命を与える」を実感する日々が続いています。人の営みとは別の時間と法則で、自然は動いている一方、人の営みにより自然是傷つき続けていることの象徴として、福島原発があります。

今年度あいコープは、エネルギーも含めた地産地消を前面に掲げ活動します。あいコープが大切にしてきた食の自給と安全が、これまでにないほど脅かされている現状に対し、生協としてしっかりと異議申し立てをし、組合員生産者の協同の力で、食の自給と安全を確立していきます。

また専門委員会や地区委員会で検討しながら、太陽光発電や風力発電を生産現場で活用する試み、家庭で再生可能エネルギーを生かす取り組みも開始し、エネルギー×食農生産などで地域社会での自給力を高める実践を進めます。

一人でも多くの組合員の参加で是非この試みを成功させましょう。関心のある方の積極的な参加をお願いいたします。

あいコープカレンダー

5/30 現在予定

- | | | |
|--|---|---|
| 6/3 (月)
「原発事故と放射能汚染問題学習会
講師 田中優氏
会場: 仙台市立講堂会館 10:00~12:00
無料 申し込み受付中! 見学料はあります
<small>お問い合わせ</small> | 6/21 (火) あいコープ 日の出町センター
6/22 (水) 仙台市体育館
6/23 (木) 情報プラザ(PILOT)
岩沼市にくま集会所
6/24 (金) シエレムヒゼンだい
7/7 (木) 総代会 会場: ハーネル仙台
9:45 ~ | 議案書説明会
<small>10:00~12:00</small> |
| | | 10/30 (日) Wa!わせ祭り
卸商センターサンフェスタ |

2011年度の組合員活動に 参加してみませんか? あいコープだからこそ できる活動が、ありますよ!

地区委員会

お待たせしました! 5月より石巻市除く9地区委員会がスタートします。話したことのある「あいコープへんこ」で地区職員だけなんて もったいない!! 近くの「あいコープ人」と話をうつながらろう。あいコープのこと、商品のことなどを学び、地区ニュースなどで組合員に伝えています。宮城野地区担当理事 高澤まさみ

脱原発! 自然エネルギー委員会(仮)

毎日の暮らしを、丁寧に大切に。原発、放射能、自然エネルギー、子ども達の未来のためにできること。一緒に考えてみませんか? 「どうにかしなきゃって、皆感じているはずです。本当のこと勉強して、どんどん発信して行きましょう。委員会集中です。」

担当理事 高野恵美子

石けん環境委員会

「合成洗剤をやめて石けんを使おう! 子どもたちの未来のために」
今回の地震で仙台市蒲生浄化センターと山端浄化センターが甚大な被害にありました。通常の処理が不可能です。合成洗剤は人体毒性だけでなく環境汚染につながります。
今年こそ 石けんをあげてチャンス!!

Wa!わせ祭り実行委員会

今年もやります!
年に一度、あいコープ生産者と組合員と職員で盛り上げるお祭りです。
今年は、10/30(日) 卸商センターサンフェスタで開催します。あなたの元気とアイデアが、且かけ合い支え合いあいコープ生産者の復興につながります! 担当理事 高崎かおり

* 石けん環境委員会、Wa!わせ祭り実行委員会は、地区委員であることが条件です。
* お問い合わせ、お申込みは フリーダイヤル 0120-255-044 月曜まで

「食品の放射能汚染」への対応について――

あいコープは放射能の自主検査を行なっています

◆東京電力福島第一原発の事故により、東北・関東等の農畜産物・水産物が広範に放射能汚染される事態となりました。あいコープは、緊急の対応策として、①農畜産物等から国の規制値を越える放射性物質が検出された場合、供給を停止すること。②阻止ネットと連携して自主検査の結果を共有し、そこで国の規制値を超える放射性物質が検出された場合も供給を停止すること。③国や自治体等の出荷制限・出荷自粛等の判断が出た場合それに基づいて供給を停止すること。…を組合員の皆さんにお知らせしました(3月28日付お知らせ配布、ホームページ掲載)。

これは「東北の大地と海が放射能で汚染された」という、突如襲ってきた、動かしがたい現実を目の前にして、悩み苦しみながらの、やむを得ない判断がありました。

◆本来、あいコープは「放射能には“これ以下なら安全”という閾値(しきいち)は無く、累積被曝線量を減らすことが重要」と考えており、したがって国の規制値等々はいわば「がまん値」に過ぎない、と考えています。しかし「原発震災」そして「食品の放射能汚染」という緊急事態の中で、すぐさま出来る対応としては、「情報収集のアンテナを最大限に伸ばしてキャッチし、国の規制値を越えたものは供給しない」というところから出発せざるを得ませんでした。

◆あいコープは、「国の規制値でよし」とは考えていません。では、どんな「自主基準」を設定するのか? 出来るのか? は非常に難しい問題です。それを考える前提として、今、あいコープは「自主検査体制」を作ることに全力を挙げています。

どんな「自主基準」を設定しても、それを自ら検証することができなければ、それは“絵に描いた餅”に過ぎないからです。現在、外部の検査機関に検査を依頼しても、“順番待ち”状態で、結果が出

るのは供給してしまった後、ということになります。

◆あいコープにはこれまでハンディガイガーカウンターしか手元にありませんでしたが、より高い感度でガンマ線を測定できる NaI(Tl)シンチレーションサーベイメーターを発注済です。先日、デモ器が届きましたので、これで早速、県内の産直産地の農作物や土壌を測り、測定技術の習得に努めています。あいコープ自前の測定器は6月中に入荷予定ですので、優先順位の高い農畜産物から、検査品目と頻度を増やして測定(一次モニタリング)を行なっていきます。

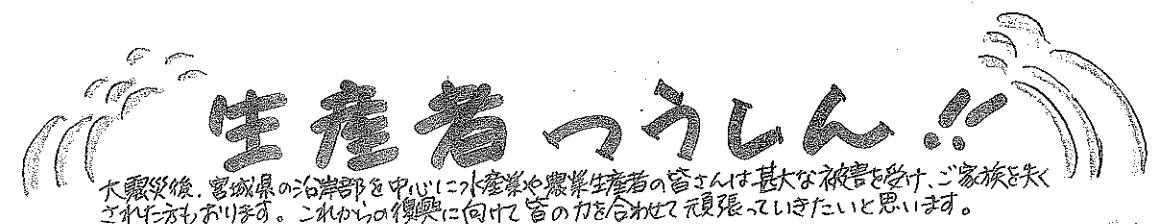
自主検査は基本を、厚労省の「緊急時における食品の放射能測定マニュアル」に則って行ないます。マニュアルに示された目安を超えた場合、供給を止め、ゲルマニウム半導体検出器(ヨウ素、セシウムなど核種を特定して精度の高い数値が出せる)等を備えた検査機関へ送る、という体制を考えています。

◆簡易的な一次モニタリングであっても、自前の検出器で、自分たちの産直産地の野菜、茸、牛乳、海産物、土壌等々を、どんどん測ることができます。そして自分たちで事実を知ることができ、事実に基づいて判断することができる。このことが今、一番重要であると考えています。

あいコープは、事実に基づいて、「子ども達の安全と健康を守るにはどうしたらよいのか?」「東北の農畜産業を滅ぼさないためにはどうしたらよいのか?」という2つのことを、組合員の皆さんと共に考えていきたいと思っています。そして、そのための原子力や放射能に関する学習と話し合いの場を数多く設けていきます。組合員の皆さんのが参加をお願いします。

2011/05/30

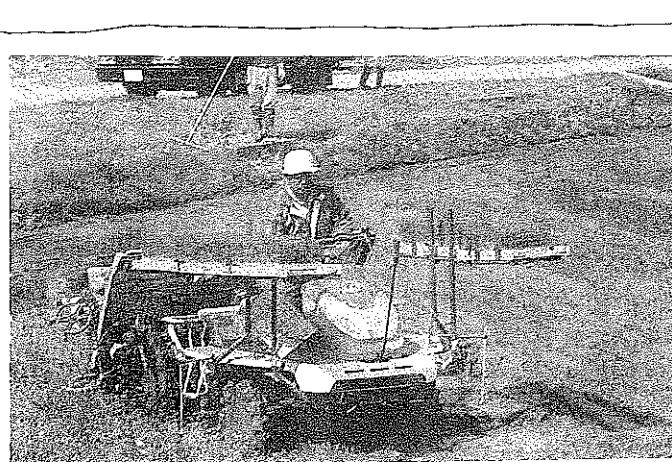
専務理事 多々良哲



田植えが始まりました。

大郷みどり会

震災の影響で遅れていた大郷の田植えが始まりました。種モミの浸漬を始めに途端に震災の被害に遭い、遅れて4月上旬に播種した苗も大きくなりました。水をいれた田んぼには地震による亀裂も見つかり、作業は遅れました。それでも、田植えが出来ない七郷みづば会の被災者の方まで頑張っています。



* あいコープのホームページに
「あい農・ゆう農通信」という
コーナーがあります。
各地の農場やあいちゃん物語
からのお便りが載っています。
検索してみて下さい。

* あいコープの皆さんへ、生産者
の皆さんへ、組合員からのメッセージ
は、ホームページから送れます。

<http://www.mamma.coop>

大郷グリーンファーマーズの西塙さん

福島原発事故情報

福島原発事故では、4月に工程表が発表されてからも、東京電力が想定していなかった事態が次々と起きています。1号機、2号機、3号機とも「メルトダウン」とは…!
完全に人類が体験したことがない「未知の世界」に入ってしまいました。いったい、この事故はどうなってしまうのか?
いつまで続くのか?

小出裕章さん(京都大学)の発言を参考にしてください。
今一番信頼できる原子力の専門家です。
検索キーワード「小出裕章まとめ」→小出裕章(京大助教)非公式講義
(<http://hiroakikoide.wordpress.com/>)

東北大學が独自に調査し放射能モニタリング情報を公表しています。
<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/anzen/monitoring/>